

館林市長 新年あいさつ



館林市長

多田 善洋

新年、明けましておめでとうございます。

館林商工会議所の会員の皆様には、輝かしい新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より本市の商工業の発展と地域経済の活性化に並々ならぬご尽力を賜っておりますことに、深く感謝申し上げます。

さて、昨年は本市市制施行70周年の節目の年でありました。昨年6月30日に開催した記念式典をはじめ、記念すべき年にふさわしい事業の数々を実施できたものと自負しております。引続き、本年度末まで記念事業を実施いたしますので、ご注目いただけますと幸いです。さらに、昨年7月の館林まつりは2日間で延べ13万人の方にお越しいただきました。コロナ禍以前を上回った令和5年度の12万人をさらに更新しました。11月に開催した産業祭には延べ4万2千人の方にお越しいただき、こちらも前年度を上回る来場者で、市内イベントにもすっかり賑わいが戻ったと感じております。

また、昨年2月にはまちづくりマネジメント法人である一般社団法人「館林アーバンデザイン」を地元企業様のご協力のもと設立いたしました。「公的不動産の有効活用」と「市街地推進のための調査研究」の2つの業務を柱として、本年も市街地活性化に取り組んでまいります。さらに、昨年4月11日には、旧サイクリングターミナルが「里沼リゾート～ホテル コモリヌ～」として7年ぶりに生まれ変わり、続けてキャンプサイトとバーベキューサイトがそれぞれオープンしました。本市の新たな交流拠点として市の内外を問わず、多くの方にご好評いただいております。

これらの成果も、私が市職員とともに進めてきた「投資」が実り始めてきたものと考えております。昨年12月に発表された日本銀行前橋支店の群馬県金融経済概況に、「県内景気は、資源高などの影響を受けつつも、持ち直している」とあるように、この流れを絶やすことなく、引続き、工業団地の拡充や物価高騰対策支援を実施し、早く景気回復を実感していただけるよう全力で取り組んでまいりますので、商工会議所会員の皆様におかれましても、変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。

結びに、館林商工会議所の益々のご発展と、会員の皆様が希望に満ちた一年を迎えられますことを祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

館林市議会議員 新年あいさつ



館林市議会議員

渋谷 理津子

輝かしい新春を迎え、皆さまには健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。

館林市議会を代表いたしまして、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

平素より市議会の活動に対しまして多大なるご理解ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて昨年を振り返りますと、元旦早々から能登半島地震が発生し、その後も地震や大雨などの自然災害が頻発した年でした。

一方で 明るい話題としましては、6月には本市市制施行70周年記念式典を多くの皆様とともに盛大に開催できましたことや、パリオリンピックが開催され、本市出身の柳田大輝選手が陸上男子4×100メートルリレーに出場し、本市からもパブリックビューイングで声援を送るなど、活気に溢れた年でもございました。

また、社会経済に目を向けますと、物価や石油・エネルギー料金の高騰などの影響から、景気回復を実感するまでは至っておらず、依然として地方の経済は厳しい状況にあると認識しているところでございます。

こうした中、商工会議所におかれましては、商業振興に向けた様々な事業に取り組まれるとともに、10回目となる麺-1グランプリの開催や各種事業を通じ本市経済の発展のために多大なるご貢献をいただいておりますことに、衷心より感謝を申し上げます次第でございます。

市議会といたしましても、行政との連携のもと、地域経済の活性化に寄与する取組を推進し、人と産業が躍動する魅力あるまちの実現に向けて、取り組んでまいり所存でございます。

急速に変化する時代の中で、様々な地域課題も山積しておりますが、引き続き市議会の使命と責任を強く自覚し、皆様の信頼と期待に応えられるよう、全力を尽くしてまいり所存でございます。

商工会議所におかれましては、今後とも地域経済の先導役として、本市商工業の健全なる発展にお力添えをお願い申し上げます。

結びに、商工会議所の益々のご発展と皆様方のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。